

【表紙】

| | |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】 | 臨時報告書 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 平成25年2月12日 |
| 【会社名】 | オリンパス株式会社 |
| 【英訳名】 | OLYMPUS CORPORATION |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長執行役員 笹 宏行 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号 |
| 【電話番号】 | 東京3340局2111番（代表） |
| 【事務連絡者氏名】 | 総務部長 新本 政秀 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都新宿区西新宿2丁目3番1号 新宿モノリス |
| 【電話番号】 | 東京3340局2111番（代表） |
| 【事務連絡者氏名】 | 経理部長 大西 伸幸 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号） |

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1．当該事象の発生日

平成25年2月12日（取締役会決議日）

2．当該事象の内容

当社は、市況の悪化の影響等により、映像事業用資産における回収可能価額が帳簿価額を下回ったため、当該事業用資産について減損損失を計上いたしました。

3．当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象により、第145期第3四半期累計期間（自：平成24年4月1日 至：平成24年12月31日）の連結決算において約37億円の特別損失を計上いたしました。

以上